

ご使用前に必ずこの取扱説明書を読んでください。

この度はイトーキ製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この説明書は製品の使い方と、ご使用上の注意を記載しています。お読みになったあとも、いつもそばに置いて、わからない時にご再読ください。また、製品をほかの方に渡す時には、必ずこの取扱説明書を一緒にお渡しください。

保証の明細

お使いの弊社製品が、取扱説明書、本体貼付のラベル等の注意書による正常なご使用状態のもとで故障した場合、下記保証期間をご参照のうえ、お買い求め先の販売店へご連絡ください。
転居されたり、贈り物でいただいた物の修理等でお困りの場合にはイトーキお客様相談センターへご相談ください。

■保証項目

保証書をご入用の場合は、お買い求め先の販売店に、別途保証書を発行して欲しい旨をお申し出ください。お買い上げ日は保証書に記載します
●保証期間は、「社団法人日本オフィス家具協会 (JOIFA)」のガイドラインに準拠して、お買い上げの日から下記の年限とさせていただきます。

1年保証	外観表面仕上げ	塗装・張地(皮革を含む)の変色、褪色、摩耗
2年保証	機 能	イスの上下・回転・ロック機構・キャスター・メモ台
3年保証	構 造 部 材	座部・背もたれ部・肘かけ部・脚部の構造部材

上記の保証期間は、一般のオフィスにおいて、通常の執務状態で使用した場合を想定して定めたもので、24時間、年中無休での業務や、これに準ずる過酷な使われ方をする所での保証期間ではありません。

※保証項目は、各機種共通とさせていただきます。

●保証期間経過後の修理については、有償とさせていただきます(修理によって機能の維持が出来る場合のみ)。

●保証書がない場合または当社以外から納品の既使用品の場合は、製造年月日より換算(1年2年3年)としております。

■JOIFA標準使用期間について

JOIFA標準使用期間:注意喚起が目的で、耐用年数や保証期間ではありません。

社団法人日本オフィス家具協会 (JOIFA) では、改正消費生活用製品安全法的主旨に合わせ、一定の使用条件(注)で、安全上支障なくご使用できる期間として、自主的に「JOIFA標準使用期間」を設定致しました。この期間は製品の無償保証期間とは異なります。通常製品は右のバスタブ曲線が示すように、この期間の末期から、経年劣化などによる故障が増大することが考えられます。その場合に、点検・整備や部品交換で継続使用いただくか、ご使用に耐えない場合には買い換えをお勧めさせていただく場合も有ります。

JOIFA標準使用期間の終期は、製品に貼付されているラベルをご確認ください。製造年にJOIFA標準使用期間を加えた年の年末となります。

(注)品目別の使用条件は、JOIFAのホームページ (<http://www.joifa.or.jp/>) をご覧ください。

※保証期間及びJOIFA標準使用期間の内容につきましては、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

■保証対象外の場合

- 火災・天災による故障の場合。
- 改造またはご使用者の責任に帰すると認められる故障の場合。

■部品の保有期間について

●補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後5年間です。(エコマーク対象品は10年間です)補修用性能部品とは、その製品を維持するために必要な部品です。

※仕様については予告なしに変更する場合があります。

■製品と修理(修理の範囲・修理に必要な期間)に関するお問い合わせ

イトーキお客様相談センター ☎0120-164177 🌐 <http://www.itoki.jp/>

■取扱説明書を紛失した場合

上記イトーキお客様相談センター、またはお買い求め先の販売店にお申しつけください。

■製品の廃棄について

不要となった製品の廃棄は、法令によりお客様が適切に処理する責任があります。廃棄の際は法令に従った適切な廃棄処理をお願いいたします。ご不明な点はご相談ください。

1 ⚠️安全上の注意事項

安全に正しくお使いいただくため、必ずお守りください。

⚠️警告 滑りやすい床面で使わないでください。転倒してけがをすることがあります。

- 座るときは、イスの位置を確かめてお座りください。
- カーペットのないPタイルなどの硬質な床の上では、抵抗付ウレタン双輪キャスター(特注)仕様をご使用ください。

⚠️警告 イスの上に立ち上がらないでください。転倒してけがをすることがあります。

⚠️注意 座面がぐらついたり、異音を生じたままでは使わないでください。本体が壊れてけがをすることがあります。
●座面のぐらつきや異音が発生した場合は、お買い求め先の弊社担当者にご連絡ください。

⚠️注意 肘かけ・メモ台に腰掛けたり、のったりしないでください。転倒してけがをすることがあります。

⚠️注意 メモ台上に最大積載重量(5kg)(等分布質量)以上のものや、壊れやすいものなどを載せないで下さい。落下して、ケガをしたり、破損することがあります。

⚠️注意 棚に最大積載質量(5kg)(等分布質量)以上のものや、壊れやすいものを載せないで下さい。落下して、ケガをしたり、破損することがあります。

⚠️注意 居室の換気をせずに使わないでください。

必要換気量の求め方 必要換気量 = $\frac{20 \times \text{居室の床面積}(\text{m}^2)}{1 \text{人当りの占有面積}(\text{m}^2)}$ (m³/h)

注意の種類の規定: JOIFA(社団法人日本オフィス家具協会)による次のような危険性の規定に基づいています。

⚠️警告

取り扱いを誤ると死亡または重傷を負う可能性があります。

⚠️注意

取り扱いを誤ると傷害または物的損害が発生する可能性があります。

2 ⚠️使用上の注意事項

- ① 可動部に注油をしないでください。油がたれて、床や衣類を汚す原因になります。
- ① 直射日光が当たる所でのご使用はさけてください。紫外線による色変わりや色あせのおそれがあります。
- ① ボルトやネジがゆるんだままでは使わないでください。故障の原因になることがあります。
 - ① ガタツキが生じている部分のボルトやネジを締め直してご使用ください。
- ① 製品の購入当初は化学物質の発散の多い事があります。暫くの間は、換気や通風を十分に心掛けてください。また、室内が高温(温度28℃、相対湿度50%超えが目安)になる場合には窓を締め切らないか、強制換気をしてください。
- ① 落下、転倒した場合は、イスの各部に破損、変形、亀裂、ガタツキが無いことを確認してから、ご使用下さい。
- ① テーブルの下に収納する時、イスの背を勢いよく天板前縁にぶつけると、キズ破損の原因になります。
- ① 棚付は、運送・搬入時のキズ防止の為、養生材を取付しています。ご使用の際は、外してお使い頂くようお願いします。
- ① 重ねての収納(ネスタブル)時は、丁寧に取扱い頂くようお願いします。強い衝撃を与えますと破損や汚れ、塗装剥がれの原因になります。特に違う色の脚を重ねる際は、脚同士の擦れで汚れが目立つ場合がありますのでご注意ください。



●製品記号は、座面の裏側にラベルで表示してあります。

ご使用前に必ずこの取扱説明書を読んでください。

INDEX

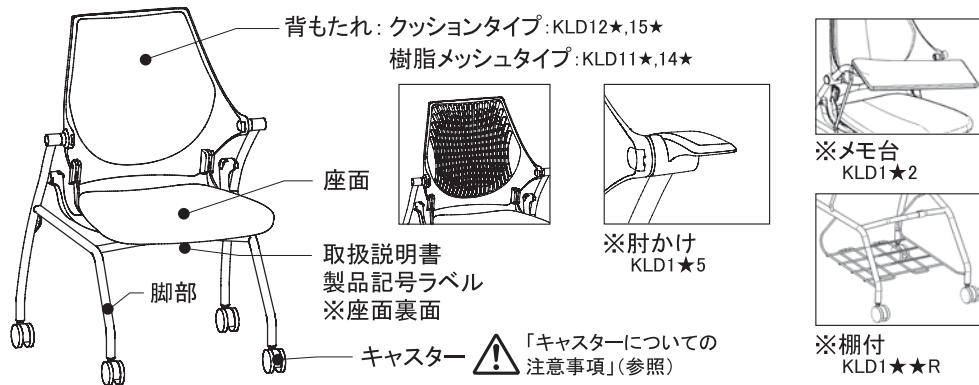
1. 安全上の注意事項
2. 使用上の注意事項
3. イブサチェアの機能・調節
4. 点検・お手入れ
5. 故障かな?と思ったら
6. 品質表示
7. パーツ交換の方法

3 仕様・機能・調節

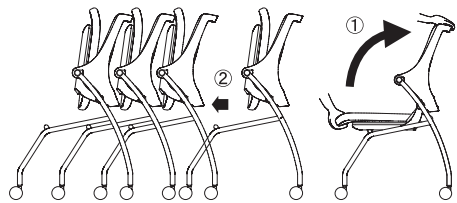
	樹脂メッシュタイプ	クッションタイプ
ロッキング 無し	KLD11★	KLD12★
ロッキング 有り	KLD14★	KLD15★

★ 0:肘なし 2:メモ台あり 5:肘あり

各部の名称



収納方法の説明



- ・片方の手で背の上部を押さえながら、図の①の方向に座を上げてください。
- ・図の②の方向で椅子を収納してください。

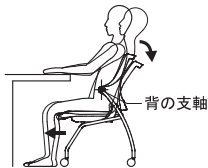
⚠ 注意

- ・収納状態にする場合、また、収納から使用する場合、指や衣服が挟まれないようにご注意ください。
- ・座を下げた状態で収納しないで下さい。
- ・収納させて移動させないで下さい。転倒や破損の原因になります。

デュアルモーションロッキング

ロッキング有りタイプ KLD14★、15★

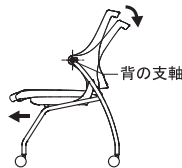
体重を後ろにかけると、背の支軸を支点に背もたれが後傾し、連動して座面が前方にスライドします。腰と背中をつねに安定して支え、業務に応じた姿勢にフィットするため、体に無理な負担をかけません。



ロッキング強弱調整不要

ロッキング有りタイプ KLD14★、15★

デュアルモーションロッキング機構は、背の支軸を座る人の体重の受けにくい背板の中央に設けてあるため、座る人の体重が変わっても、その度にロッキング強弱を調整する必要がありません。



4 点検・お手入れ

快適にお使いいただくため、メンテナンスをお願いいたします。

点 検

- ⚠ 注意 ボルトやネジがゆるんだままで使用すると、本体がこわれてけがをすることがあります。

ネジのゆるみ

使用中にボルトやネジのゆるみによるガタツキが生じた時は、増し締めをしていただくことが長持ちの秘訣です。早めの増し締めをお願いします。

お手入れ

背もたれ・座面の裏部、脚部のお手入れ

きれいな布を水にぬらし、固く絞ってふいてください。汚れのひどい時には、うすめた中性洗剤溶液でおふきください。

- ⚠ シンナー、アルコール類の使用は避けてください。変色する場合があります。



布地・クッション部のお手入れ

手ではたくか、電気掃除機でほこりを吸いとってください。クッション部の汚れがひどい場合には、新しいクッションとの交換をおすすめします。

5 故障かな?と思ったら

現 象	確 認 事 項 お よ び 対 処 法
異常な音がある。	● ロッキング部やキャスターから異音が生じた時は、ただちに使用をやめ、お買求め先の販売店にご連絡ください。
クッション部の汚れが落ちない。	◎ 「お手入れ」の処置をしても汚れが落ちないときは、新しいクッションもしくは縫製品とのパーツ交換をおすすめします。

6 品質表示

項目	機種	KLD110N	KLD112N	KLD115N	KLD120N	KLD122N	KLD125N	KLD140N	KLD142N	KLD145N	KLD150N	KLD152N	KLD155N
	棚付	KLD110R	KLD112R	KLD115R	KLD120R	KLD122R	KLD125R	KLD140R	KLD142R	KLD145R	KLD150R	KLD152R	KLD155R
	ロッキングタイプ	ロッキング無しタイプ						ロッキング有りタイプ					
	背もたれタイプ	樹脂メッシュタイプ			クロスバック			樹脂メッシュタイプ			クロスバック		
肘タイプ	肘なし	肘なし	肘なし	肘付	肘なし	肘なし	肘付	肘なし	肘なし	肘付	肘なし	肘なし	肘付
	メモ台タイプ	メモ台なし	メモ台付	メモ台なし	メモ台なし	メモ台付	メモ台なし	メモ台なし	メモ台付	メモ台なし	メモ台なし	メモ台付	メモ台なし
寸法 (単位: mm)	幅	585	740	630	585	740	630	585	740	630	585	740	630
	奥行き	585											
	高さ	880											
	座面前縁の高さ	410											
重量(単位: kg)		9.2 (R: 10.1)	11.0 (R: 11.9)	9.5 (R: 10.4)	9.3 (R: 10.2)	11.1 (R: 12.0)	9.6 (R: 10.5)	9.7 (R: 10.6)	11.5 (R: 12.4)	10.0 (R: 10.9)	9.8 (R: 10.7)	11.6 (R: 12.5)	10.1 (R: 11.0)
構造 部材	背フレーム	ポリアミド+ガラス											
	背インナーシェル	ポリプロピレン											
	座フレーム	ポリアミド+ガラス											
	座インナーシェル	ポリプロピレン											
	肘掛け部	ポリアミド+ガラス											
	メモ台天板	ポリエチレン											
表面加工	脚部	金属(鋼)											
	棚部	金属(鋼)											
張り材		粉体塗装											
		GS:再生ポリエステル63%+ポリエステル37%											
クッション材		ウレタンフォーム											

「家庭用品品質表示法」にそとづく表示

7 パーツ交換の方法

下記の部品は、ご使用者の手で交換できます。消耗、破損の際は、下記をよくお読みのうえ、部品を交換して末永くご使用ください。

⚠ 安全上の注意事項

- ⚠ 警告 交換するパーツ以外は触れないでください。スプリングなど高圧パーツを分解すると、ケガをすることがあります。
- ⚠ 注意 パーツを交換するときは座面を跳ね上げた状態で行わないでください。指をはさむなど、けがをすることがあります。
- ⚠ 注意 パーツ交換作業中は、手袋をしてください。指をはさむなど、けがをすることがあります。

キャスターの交換

- ① イス本体を、安定した所へ横向きに寝かせて下さい。
- ② 脚フレームとキャスターの隙間にマイナスドライバーを差し込み、こじるように動かしてキャスターを外してください。
- ③ 新しいキャスターをしっかりと奥まで差し込んでください。

⚠ キャスターについての注意事項

- ① キャスターは消耗品です。破損・異音等の異常が発生した場合は速やかな交換をお勧めします。
- ② Pタイルのような硬質床でナイロン双輪キャスターを使用すると、キャスターが転がりすぎて転倒して怪我をするおそれがありますので、抵抗付ウレタン双輪キャスター(特注)仕様をお選びください。
- ③ 軟質塩化ビニール床でのキャスターの使用は避けてください。ナイロン双輪キャスターで床面にキズ・凹みが発生することがあります。また、軟質塩化ビニール床に含まれる可塑剤がウレタン双輪キャスターのウレタン部を侵し、破損・色移り等の不具合が発生する可能性があります。

⚠ ウレタン双輪キャスターを選ばれた時の注意事項

ウレタン双輪キャスターのウレタン部は、使用環境により大きくばらつきますが、加水分解により自然に経年劣化します。また、床面のワックス清掃時に使用される剥離剤によっても劣化が促進されますので破損した場合は早めのキャスター交換をおすすめします。

